

# 平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分：その他一般 マスター  
プラン： 3つの挑戦

施策番号  
3-4

局・課名：教育委員会事務局 学校総務課

事業名	高等学校管理運営事業(学校教育部)	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額
事業 概要	【目的】	債務負担行為	期間	要求額(千円)	
	本事業は、学校教育法第5条に基づき、学校の設置者である本市が、その管理運営に必要な経費を負担し、学校教育活動が適正かつ円滑に実施され、生徒が安全で安心して学校生活をおくことができるよう、必要な教材や教具、校具を整備するために実施しているものである。 また、堺高等学校では、「サイエンス」「マネジメント」「ものづくり」の3つの異なる学びの系列を備え、大学・産業界との連携、生徒一人ひとりの進路を実現する個別サポートシステムなどを特色とし、堺のみならず、世界を活躍の舞台として活躍できる人の育成をめざしており、その学びに対応できる教材・教具の整備を行うものである。	H ~ H			
	【内容】	主な要求内容	(単位:千円)		
	学校教育活動に必要な教材や教具、校具の購入及び修繕など	項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等
	○主な内容	○学級需用費	11,000	10,432	・一クラスあたりの単価347,617円
	・学校で使用する消耗品の購入、備品の購入及び修繕 ・学校図書館等の図書購入 ・教材の購入及び修繕 ・学校教育活動で使用する帳票等の印刷製本 ・学校の情報を発信するためのパンフレット等の作成 ・教員の教科用図書及び指導書の購入 ・学校教育活動に必要な設備の維持管理 ・実習等専門教育のために必要な器材の購入及び修繕 ほか	○学級需用費以外	9,783	9,676	・自転車安全整備および教育用コンピュータの修繕費、家電リサイクル商品の回収処理料金
		合計	20,783	20,108	
	【今年度要求のポイント】	スケジュール(経過及び今後展開)			
	指導上、保健衛生上及び安全上必要な種類、数量の校具や教具を購入したり、改善したりできる予算を要求する。 併せて、堺高等学校がめざす人材の育成に必要な教育内容を実現するための実習器具等を整備するための予算を要求する。	【経過(~30年度)】 学校教育活動を支える基盤となる予算であるが、必要と考える水準に達していない。	【31年度】 専門教育を行ううえで必要な設備の更新・整備など、学習環境及び教育内容のさらなる充実を図る。	【今後予定(32年度~)】 学校の教育方針に相応した設備の更新・整備を推進していくことにより、学習環境及び教育内容のさらなる充実を図る。	
	その他 特記事項				
	関連事業:				

整理番号： 38 - 3 - 0470